

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

安全性生物試験研究センター病理部研究員の公募について

謹啓

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所安全性生物試験研究センター病理部研究員（医学、獣医学系、生命科学系）を公募することとなりました。つきましては、御多用中のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

安全性生物試験研究センター病理部研究員（厚生労働技官・研究職）

2. 業務内容

当所病理部は、生活関連物質の安全性確保を目的として、医薬品、食品添加物、農薬、環境中化学物質等の一般毒性、発がん性のほか神経毒性等の特殊毒性に関する病理学的試験及びこれに必要な研究を行っている。

このうち、採用予定官職においては、特殊毒性を含む、毒性の発現機構に基づく生活関連物質の安全性評価を遂行するため、*in vivo* 毒性試験及び病理組織診断並びに先端的技術を用いた病理学的研究を担当する。

3. 応募資格

- (1) 医学系、獣医学系、生命科学系又はそれらの関連領域における博士の学位取得後、概ね5年以内の者又は大学院博士課程修了見込みの者であること。
- (2) 病理学に関する幅広い知識と技能を有し、実験動物を用いた生命科学に関する研究業績を有すること。
- (3) 生活関連物質の安全性評価に必要な毒性病理学的手法に基づく試験及び研究に対する意欲を有すること。
- (4) 分子生物学的手法を用いた研究経験を有していることが望ましい。
- (5) 国立試験研究機関における試験・研究の意義と役割に対する責務と意欲を有し、当該分野における厚生労働行政への対応及び国際的動向への対応を行う意欲と能力を有すること。
- (6) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書（市販の横書き履歴書用紙又はそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降の経歴を記入し、写真（6か月以内撮影）を貼付すること。）
 - (2) 現在までの研究概要（A4用紙2枚以内）
 - (3) 研究実績目録（学会発表を含む。）及び主要論文別刷（3編以内）
 - (4) 将来への抱負（陳述書）（2,000字以内）
 - (5) 学位記（写し）又は学位を証明するものあるいは大学院博士課程の修了見込み証明書
 - (6) 推薦状（複数可）
 - (7) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
- ※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにする（ステープラーは使用しない）。
※（2）～（4）、（6）、（7）は様式自由。
※応募書類は返却しません。

5. 応募締切

平成29年10月12日（木）13時（必着・締切厳守）

6. 選考採用試験

- (1) 書類選考：平成29年10月下旬（予定）
 - (2) 面接：平成29年11月中旬（予定）
- ※面接試験には、15分程度のプレゼンテーションを含む。
※面接試験の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

7. 採用予定日

平成30年1月1日（予定）
（平成30年3月31日までに学位取得見込みである場合は、応相談）
※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（7）の書類を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、学歴・経験等を勘案して決定します。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）です。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用に時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。
- (4) 平成29年度中に神奈川県川崎市川崎区殿町に移転を予定しています。

9. 書類提出先

〒158-8501 東京都世田谷区上用賀1-18-1
国立医薬品食品衛生研究所長
応募書類の封筒には「安全性生物試験研究センター病理部研究員応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所総務部総務課人事係長 大胡田純一
電話 03-3700-1141（内線208）
E mail: ogoda@nihs.go.jp